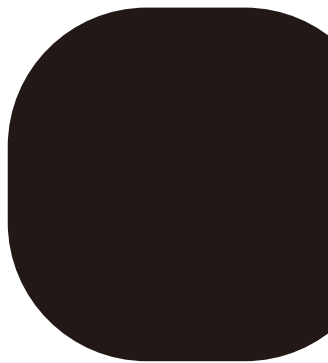
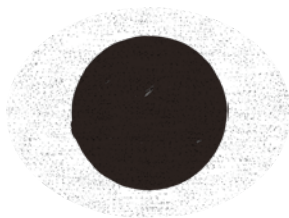
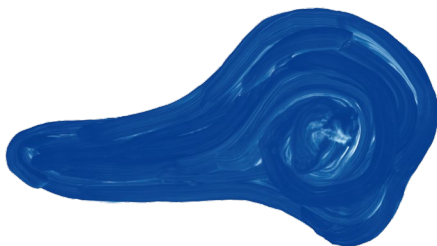
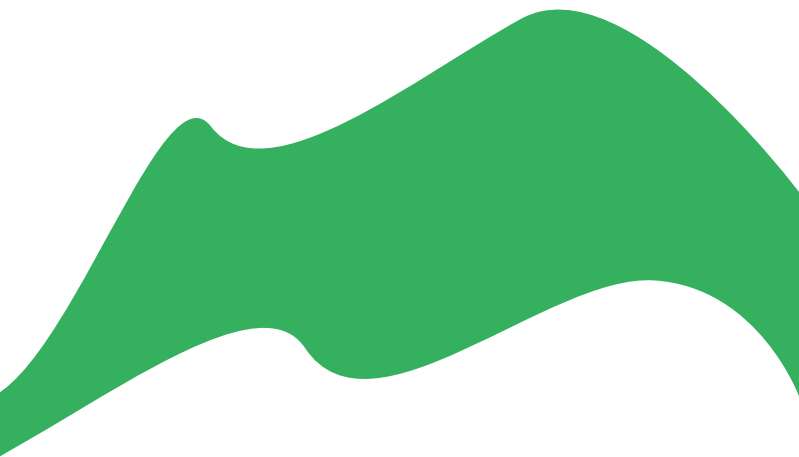


た だ よ う 記 憶 の 世 界



アール・ブリュット ぜんげふ Vol. 3 Art Brut Then & Now Vol. 3



Floating in a World of *Memories*



会期
2023 年 4 月 22 日（土） - 6 月 25 日（日）

会場
東京都渋谷公園通りギャラリー 展示室 1、2

主催
（公財）東京都歴史文化財団 東京都現代美術館
東京都渋谷公園通りギャラリー

Sat. 22 April-Sun. 25 June 2023 | Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery, Galleries 1 and 2

Organized by Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery, Museum of Contemporary Art Tokyo,
Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture

ごあいさつ

東京都渋谷公園通りギャラリーは、このたび、「アール・ブリュット ゼン&ナウ Vol.3
ただよう記憶の世界」を開催いたします。

「アール・ブリュット ゼン&ナウ」は、国内外のアール・ブリュットの動向において、
長く活躍を続ける作家と、近年発表の場を広げつつある作家を、さまざまな角度から紹
介する展覧会シリーズです。

3 回目にあたる「ただよう記憶の世界」では、国内作家 5 名をとりあげ、視覚や味覚
など身体感覚の「記憶」から生まれた作品を「作家のあるひと時の記憶の世界」として
紹介します。それぞれ独自の感覚と視点によって、さまざまなかたちで作品へと姿を変
える作家たちの「記憶の世界」。食べた料理や見た風景と自然、幼いころの絵描き歌が、
作家の手によって鮮やかに現れ、作家の過ごした時間へと私たちを誘います。たとえ同
じ時間を過ごしても、記憶はその人唯一のものです。それらの違いも、一人ひとりを形
づくる大切なひとつの要素ではないでしょうか。

忙しく通り過ぎてしまった日々の記憶や、つい忘れてしまいがちな身体で感じた記憶
などに少し想いを馳せると、もしかしたら、ささやかでありながらも大切な記憶に再会
できるかもしれません。本展が、ひとつのかたちにはとどまらない作家たちの「記憶の
世界」と、それぞれの今ここにはない時間を、ゆっくりと感じていただけるひとときと
なりますと幸いです。

最後になりましたが、貴重な作品をご出品くださいました作家の皆様、本展の実現の
ために貴重なご助言とご協力を賜りましたすべての皆様に、心からお礼申し上げます。

2023年4月

（公財）東京都歴史文化財団 東京都現代美術館
東京都渋谷公園通りギャラリー

凡例

- ・本書は、東京都渋谷公園通りギャラリー 展覧会「アール・ブリュット ゼン&ナウ Vol. 3 ただよう記憶の世界」の出品作品を掲載している。
- ・編集にあたり、各作家ページに図版を掲載し、図版キャプションは、各所蔵機関等より提供のデータを参照し、原則として「作品名」「制作年」「所蔵先」の順に和英で記載した。
- ・作品リスト（pp. 46-49）では、「作家名」「作品名」「制作年」「技法・材質」「サイズ（cm）」「所蔵先」の順に和英で記載した。サイズは、平面作品は縦 × 横、立体作品は高さ × 幅 × 奥行き順に記した。
- ・出品作品リストに記載した作品には、図版が掲載されていないものも含まれている。
- ・コピーライト／写真クレジットは、巻末にまとめて掲載し、項目ごとに主にページ順に記した。

Explanatory Notes

- ・ This catalogue contains artworks displayed in the exhibition, *Art Brut Then & Now Vol. 3 Floating in a World of Memories* at the Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery.
- ・ Plates are printed on each artist's page with captions that reference data provided by the collector. Captions are given in Japanese and English in order of Title, Date, and Collection.
- ・ List of works data (pp. 46-49) is given in order of Artist Name, Title, Date, Media, Size (cm), and Collection. Size is indicated by height x width x depth.
- ・ The list of works includes works not featured in this catalogue.
- ・ Copyrights and photo credits appear at the back of the catalogue, where they are listed for each item principally in page order.

謝辞

本展覧会の開催にあたり、ご協力を賜りましたすべての関係者の皆様に、心よりお礼申し上げます。（順不同／敬称略）

後藤友康
小林一緒
東本恵子
戸來貴規
松原日光

戸來幸子
戸來 茂
松原祥子

小川俊一
金武啓子
櫛野展正
田端一恵
森田博子
横井 悠
渡邊早葉

art space co-jin きょうと障害者文化芸術推進機構
クシノテラス
社会福祉法人グロー（GLOW）～生きることが光になる～
社会福祉法人ノーマライゼーション協会 西淡路希望の家
社会福祉法人みぬま福祉会 川口太陽の家 工房集
社会福祉法人みぬま福祉会 はれ

た だ よ う 記 憶 の 世 界

テール・プロジェクト ゼン&ナウ Vol. 3 Art Brut Then & Now Vol. 3

Floating in a World of Memories





松原日光

MATSUBARA Hikaru

(12)



(14)





1975年、京都府生まれ。

16歳頃から自宅にて刺繍を始める。松原が生み出す刺繍は、1針1針が緻密でありつつ、大胆な形でモチーフを表現している。家族旅行で訪れた山や景勝地をはじめ、庭で季節ごとに咲く花や植物などのモチーフは、松原の独特な色彩感覚によって鮮やかな色彩と特徴的な形の刺繍へと姿を変える。乗り物を好み、旅行先で見た船など乗り物も多く作品のモチーフとして登場する。松原自身の「船（飛行機）に乗りたい」という想いも刺繍をするきっかけとなっていた。自宅の窓から庭の木が見える部屋で、たくさんの旅行ガイドや写真のアルバム、刺繍糸に囲まれながら、松原の様々な場所と時間に繋がる刺繍の世界が生まれる。松原の生み出した刺繍作品は、松原が旅先で見た景色や、日々の生活の中で目にする植物の美しさを想像する楽しさを伝えてくれる。主な展示に「共生の芸術祭「幅と奥行き」」（京都府立文化芸術会館他、2016年）、「共生の芸術祭「旅にでること、その準備」」（京都市美術館別館他、2021-2022年）がある。

上 マッターホルンと雲 | 2002年 | 糸、布 | 39.8×46.0 | 作家蔵
Matterhorn with Clouds | 2002 | thread and fabric | 39.8×46.0 | Collection of the artist

下 鹿 | 制作年不詳 | 糸、布 | 97.0×99.3 | 作家蔵
Deer | Date unknown | thread and fabric | 97.0×99.3 | Collection of the artist

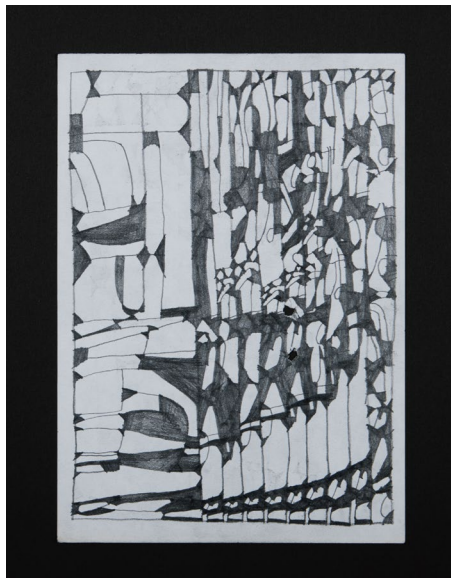
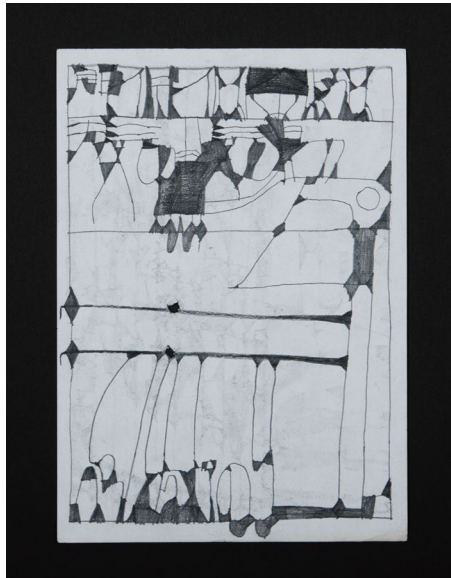
戸來貴規

HERAI Takanori

(18)



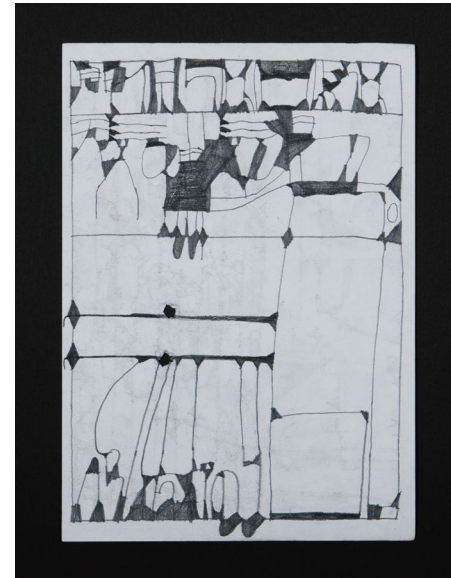
(20)



につき | 2000-2006年 | 鉛筆、紙 | 25.2×17.8 | 作家蔵

Diary | 2000-2006 | pencil and paper | 25.2×17.8 | Collection of the artist

(21)



につき | 2000-2006年 | 鉛筆、紙 | 25.1×17.8 | 作家蔵

Diary | 2000-2006 | pencil and paper | 25.1×17.8 | Collection of the artist



1980年、岩手県生まれ。

《につき》は、岩手県花巻市にある「やさわの園」に所属し過ごすなかでの日常的な習慣であった。戸來とこの習慣に注目した職員による、時間をかけた丁寧なやりとりによって、表現について少しずつ明らかとなっていった。B5判の紙の両面に描き出された模様のような形。戸來自身が「につき」や「おペンきょう」「おえかき」とも呼ぶこの作品は、日付の数字に1を足した数字を気温として書くなど、独自の規則により構成されている。1枚のみを一気に描く事はなく、気分に応じて紙を変えながら描いている。裏側には「きょうはラジオたいそうをやりました。」と始まる同じ文章が書かれている。同じ文章でありながらも、一枚一枚塗りつぶされた形が少しずつ異なっているのも魅力の一つである。《につき》は、小学生のころの連絡帳の習慣がなくなったことで始まったのではないかとされている。作品のなかで、過去の連絡帳の記憶と日常の習慣の記憶が交わりあっているようである。主な展示に「JAPON」展（アール・ブリュット・コレクション[スイス・ローザンヌ]、2008-2009年）などがある。

上 につき | 2000-2006年 | 鉛筆、紙、紐 | 27.0×19.5×9.0 | 作家蔵
Diary | 2000-2006 | pencil, paper and cotton thread | 27.0×19.5×9.0 | Collection of the artist

下 につき | 2000-2006年 | 鉛筆、紙、紐 | 27.5×20.0×5.5 | 作家蔵
Diary | 2000-2006 | pencil, paper and cotton thread | 27.5×20.0×5.5 | Collection of the artist

小林一緒

KOBAYASHI Itsuo

(24)



(26)



無題 | 2018年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、セロハンテープ、紙 | 25.5×34.5 | 作家蔵

Untitled | 2018 | pencil, colored pencil, ink, seal, cellophane tape and paper | 25.5×34.5 | Collection of the artist

(27)



無題 | 2018年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、セロハンテープ、紙 | 25.7×18.1 | 作家蔵

Untitled | 2018 | pencil, colored pencil, ink, seal, cellophane tape and paper | 25.7×18.1 | Collection of the artist



1962年、東京都生まれ。

調理師として、蕎麦屋や病院の給食センターなどで勤務した。18、19歳頃から、小林自身が食べた食事を思い出してメモに残すようになる。26歳頃から現在のような形での制作へと変わった。18歳頃から書き溜めたメモ書きをもとに、当時の記憶を呼び起こしながら描いている。数々の描かれた食事は、ひとつひとつの食材が見えるように再配置され、まるで弁当の図解を見ているようだ。ペンや色鉛筆などを用いて、サバの塩焼きの焼き目やコロケの衣の質感、刺身や野菜の食材の色まで、緻密に描きだされている。作品には、絵と共に味の感想や、食材について触れたコメントも添えられている。そうしたコメントを書くことで、食べた時の記憶を新たな記憶へと生まれ変わらせている。近年は、しかけ絵本のように立体的に立ち上がる作品も制作している。主な展示に「Art Brut du Japon, un autre regard」(アール・ブリュット・コレクション [スイス・ローザンヌ]、2018-2019年) などがある。

上 無題 | 2018年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、紙、厚紙 | 23.7×34.3×13.9 | 作家蔵

Untitled | 2018 | pencil, colored pencil, ink, seal, paper and cardboard | 23.7×34.3×13.9 | Collection of the artist

中 無題 | 2018年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、紙、厚紙ほか | 23.2×34.5×16.0 | 作家蔵

Untitled | 2018 | pencil, colored pencil, ink, seal, paper, cardboard and others | 23.2×34.5×16.0 | Collection of the artist

下 小林一緒のファイル | 2003年 | 作家蔵

File of KOBAYASHI Itsuo | 2003 | Collection of the artist

後藤友康

GOTO Tomoyasu

(30)



(32)



棒が1本 | 2012-2013年 | クレヨン、木 | 90.0×120.0×2.2 | 作家蔵

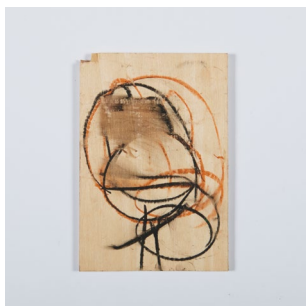
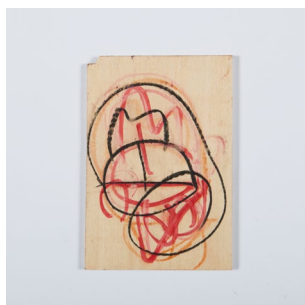
There Was a Tree Branch | 2012-2013 | crayon and wood | 90.0×120.0×2.2 | Collection of the artist

(33)



棒が1本 | 2009-2010年 | インク、クレヨン、木 | 90.0×120.0×1.5 | 作家蔵

There Was a Tree Branch | 2009-2010 | ink, crayon and wood | 90.0×120.0×1.5 | Collection of the artist



1 2

3 4

5 6

7 8

後藤友康 GOTO Tomoyasu

1965年、埼玉県生まれ。

1984年から2019年頃埼玉県にある「川口太陽の家」に所属し、創作を行なった。色鮮やかなクレヨンやインクで、ベニヤの板やレコード盤、CDなどに描かれた線たちは、幼いころに聴いた絵描き歌がもととなり生まれた表現である。後藤は音に関心が高く、クラシック音楽をはじめ、家族や施設の職員の声など様々な音を、カセットテープに重ねて録音し、たびたび聴いていたという。絵描き歌の作品を描く際には、独自のアレンジを加えながら描いている。段ボールから始まった絵描き歌の作品は、ベニヤ板へと変わっていった。はじめは、後藤一人で絵描き歌を歌いながら描いていた。徐々に、施設の職員と共に歌ったり、絵が描かれた木の板を積み重ねたりする仲間たちに囲まれながら描くなど、制作の環境も様々な変化をしていった。この作品は、後藤自身の幼いころの記憶と、施設で出会い過ごした人々との出会いの記憶に繋がっているように見える。主な展示に「工房集展 Fundamental II」（マキイマサルファインアーツ[東京都]、2015年）などがある。

1 無題 | 2009-2010年 | インク、クレヨン、木 | 10.0×7.4 | 作家蔵
Untitled | 2009-2010 | ink, crayon and wood | 10.0×7.4 | Collection of the artist

2 無題 | 2009-2010年 | インク、木 | 10.0×7.5 | 作家蔵
Untitled | 2009-2010 | ink and wood | 10.0×7.5 | Collection of the artist

3 無題 | 2009-2010年 | インク、木 | 10.0×7.5 | 作家蔵
Untitled | 2009-2010 | ink and wood | 10.0×7.5 | Collection of the artist

4 無題 | 2009-2010年 | インク、クレヨン、木 | 10.0×7.5 | 作家蔵
Untitled | 2009-2010 | ink, crayon and wood | 10.0×7.5 | Collection of the artist

5 無題 | 2012-2013年 | インク、クレヨン、木 | 14.9×10.2 | 作家蔵
Untitled | 2012-2013 | ink, crayon and wood | 14.9×10.2 | Collection of the artist

6 無題 | 2012-2013年 | クレヨン、木 | 14.9×9.9 | 作家蔵
Untitled | 2012-2013 | crayon and wood | 14.9×9.9 | Collection of the artist

7 無題 | 2012-2013年 | クレヨン、木 | 15.0×10.4 | 作家蔵
Untitled | 2012-2013 | crayon and wood | 15.0×10.4 | Collection of the artist

8 無題 | 2012-2013年 | クレヨン、木 | 15.0×10.2 | 作家蔵
Untitled | 2012-2013 | crayon and wood | 15.0×10.2 | Collection of the artist

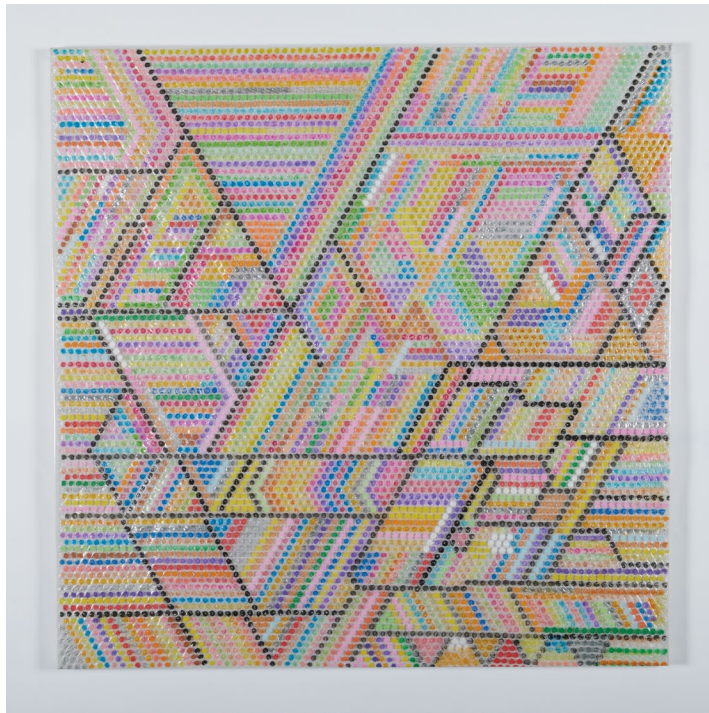
東本憲子

HIGASHIMOTO Noriko

(36)



(38)



無題 | 2009-2010年 | インク、気泡緩衝材 | 92.0×92.0 | 西淡路希望の家蔵
 Untitled | 2009-2010 | ink and bubble cushioning material | 92.0×92.0 | Nishi-Awaji House of Hope

(39)



無題 | 2009-2010年 | インク、気泡緩衝材 | 90.0×90.0 | 西淡路希望の家蔵
 Untitled | 2009-2010 | ink and bubble cushioning material | 90.0×90.0 | Nishi-Awaji House of Hope



1983年、大阪府生まれ。

大阪市にある「西淡路希望の家」に所属。織物をはじめ、イラスト作品など様々な作品を制作している。気泡緩衝材（エアキャップなどとも呼ばれる）の気泡に、油性カラーペンや水性インクペンを用いて細かく塗り分けながら直線や面が繋がり、幾何学模様は生み出されている。気泡緩衝材のロール1本を使い、端から端まで細かく塗られている。気泡をじっくり見つめると、綺麗な丸ばかりだけではなく、ツノのようにすこし丸からはみ出した部分があるなど、気泡一つひとつそれぞれ異なっており、東本が制作をしている時の息遣いも感じられるようである。さらに、ロールを広げると、幾何学模様の中に、桜の花のような模様やクリスマスツリーのような木が点在して現れる。家族で様々な所に出かけることが多い東本にとって、気泡に生まれた模様は、まるで過ぎた時間や見たものたちの記憶を大切に包みこんでいるようである。主な展示に「北九州未来創造芸術祭」（北九州市立美術館（本館）[福岡県]他、2021年）などがある。

上 無題 | 2011年頃-2018年 | インク、気泡緩衝材 | 121.5×2542.0 | 西淡路希望の家蔵
Untitled | ca. 2011-2018 | ink and bubble cushioning material | 121.5×2542.0 | Nishi-Awaji House of Hope

下 無題 | 2018-2022年 | インク、気泡緩衝材 | 120.0×4060.2 | 西淡路希望の家蔵
Untitled | 2018-2022 | ink and bubble cushioning material | 120.0×4060.2 | Nishi-Awaji House of Hope

ただよう記憶の世界

2023.4.22④ - 6.25⑤

後藤友康 小林一穂 東本恵子 戸来貴規 松原日光
GOTO Tomoyasu KOBAYASHI Issa HIGASHIMOTO Naoko HERAI Takarui MATSUMURA Hikaru

東京都渋谷公園通りギャラリー 展示室1、2
11:00-19:00 | 月曜休館 | 入場無料
Sat. 22 April-Sun. 24 June 2023 | Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery, Galleries 1 and 2
11:00-19:00 | Closed on Mondays | Admission Free

主催 | 財団法人東京文化会館 東京都文化振興会 東京都立美術館 東京都立総合文化センター
Organized by: Tokyo Metropolitan Museum of Contemporary Art, Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture



Floating in a World of Memories



アートプロジェクト「ただよう記憶の世界」 3 Art Project "Floating in a World of Memories" 3



松原日光
 MATSUBARA Hikaru

岩跳びペンギン | 1997年 | 糸、布 | 31.7×27.5 | 作家蔵
 鹿 | 制作年不詳 | 糸、布 | 97.0×99.3 | 作家蔵
 LNGタンカー | 1998年 | 糸、布 | 27.9×34.8 | 作家蔵
 マッターホルンと雲 | 2002年 | 糸、布 | 39.8×46.0 | 作家蔵
 はたらく船 | 制作年不詳 | 糸、布 | 76.1×116.9 | 作家蔵
 南国の花 | 2011年 | 糸、布 | 54.7×55.1 | 作家蔵
 菊 | 2006年 | 糸、布 | 53.7×52.5 | 作家蔵
 貨物列車 | 1992年 | 糸、布 | 34.9×185.2 | 作家蔵
 はたらく船たち | 1996年 | 糸、布 | 63.8×143.7 | 作家蔵

Rockhopper Penguins | 1997 | thread and fabric | 31.7×27.5 | Collection of the artist
 Deer | Date unknown | thread and fabric | 97.0×99.3 | Collection of the artist
 LNG Tanker | 1998 | thread and fabric | 27.9×34.8 | Collection of the artist
 Matterhorn with Clouds | 2002 | thread and fabric | 39.8×46.0 | Collection of the artist
 Working Ship | Date unknown | thread and fabric | 76.1×116.9 | Collection of the artist
 Tropical Flower | 2011 | thread and fabric | 54.7×55.1 | Collection of the artist
 Chrysanthemums | 2006 | thread and fabric | 53.7×52.5 | Collection of the artist
 Freight Train | 1992 | thread and fabric | 34.9×185.2 | Collection of the artist
 Working Ships | 1996 | thread and fabric | 63.8×143.7 | Collection of the artist

戸來貴規
 HERAI Takanori

につき | 2000-2006年 | 鉛筆、紙 | 25.2×17.8 | 作家蔵
 につき | 2000-2006年 | 鉛筆、紙 | 25.2×17.8 | 作家蔵
 につき | 2000-2006年 | 鉛筆、紙 | 25.1×17.8 | 作家蔵
 につき | 2000-2006年 | 鉛筆、紙、紐 | 27.0×19.5×9.0 | 作家蔵
 につき | 2000-2006年 | 鉛筆、紙、紐 | 27.5×20.0×5.5 | 作家蔵
 につき | 2000-2006年 | 鉛筆、紙 | 25.1×17.7 | 作家蔵
 につき | 2000-2006年 | 鉛筆、紙 | 25.2×17.8 | 作家蔵
 につき | 2000-2006年 | 鉛筆、紙 | 25.2×17.8 | 作家蔵

Diary | 2000-2006 | pencil and paper | 25.2×17.8 | Collection of the artist
 Diary | 2000-2006 | pencil and paper | 25.2×17.8 | Collection of the artist
 Diary | 2000-2006 | pencil and paper | 25.1×17.8 | Collection of the artist
 Diary | 2000-2006 | pencil, paper and cotton thread | 27.0×19.5×9.0 | Collection of the artist
 Diary | 2000-2006 | pencil, paper and cotton thread | 27.5×20.0×5.5 | Collection of the artist
 Diary | 2000-2006 | pencil and paper | 25.1×17.7 | Collection of the artist
 Diary | 2000-2006 | pencil and paper | 25.2×17.8 | Collection of the artist
 Diary | 2000-2006 | pencil and paper | 25.2×17.8 | Collection of the artist

小林一緒
 KOBAYASHI Itsuo

無題 | 2019年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、紙 | 29.4×40.0 | 作家蔵
 無題 | 2021年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、紙 | 42.2×29.1 | 作家蔵
 無題 | 2015年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、紙 | 25.6×34.5 | 作家蔵
 無題 | 2017年 | 鉛筆、インク、シール、紙 | 25.5×19.0 | 作家蔵
 無題 | 2017年 | 鉛筆、インク、シール、セロハンテープ、紙 | 25.5×19.0 | 作家蔵
 無題 | 2015年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、厚紙、紙 | 25.5×18.0 | 作家蔵
 無題 | 2001年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、厚紙、紙 | 25.5×18.1 | 作家蔵
 無題 | 2013年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、紙 | 25.0×17.0 | 作家蔵
 無題 | 2018年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、セロハンテープ、紙 | 25.7×18.1 | 作家蔵
 無題 | 2018年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、セロハンテープ、紙ほか | 25.7×18.5 | 作家蔵
 無題 | 2018年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、セロハンテープ、紙 | 25.6×18.1 | 作家蔵
 無題 | 2018年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、セロハンテープ、紙 | 25.7×18.1 | 作家蔵
 無題 | 2018年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、セロハンテープ、紙 | 25.7×17.9 | 作家蔵
 無題 | 2018年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、セロハンテープ、紙 | 25.6×20.7 | 作家蔵
 無題 | 2018年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、セロハンテープ、紙 | 25.6×33.0 | 作家蔵
 無題 | 2018年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、セロハンテープ、紙 | 25.5×34.6 | 作家蔵
 無題 | 2018年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、セロハンテープ、紙 | 25.5×34.5 | 作家蔵
 無題 | 2018年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、セロハンテープ、紙 | 25.7×29.3 | 作家蔵
 小林一緒のファイル 5冊 | 2002年、2003年、2005年、2006年 | 作家蔵
 無題 | 2018年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、紙、厚紙ほか | 23.6×23.3×16.0 | 作家蔵
 無題 | 2018年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、紙、厚紙ほか | 23.7×34.5×14.0 | 作家蔵
 無題 | 2018年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、紙、厚紙ほか | 23.2×34.5×16.0 | 作家蔵
 無題 | 2018年 | 鉛筆、色鉛筆、インク、シール、紙、厚紙 | 23.7×34.3×13.9 | 作家蔵

Untitled | 2019 | pencil, colored pencil, ink, seal and paper | 29.4×40.0 | Collection of the artist
 Untitled | 2021 | pencil, colored pencil, ink, seal and paper | 42.2×29.1 | Collection of the artist
 Untitled | 2015 | pencil, colored pencil, ink and paper | 25.6×34.5 | Collection of the artist
 Untitled | 2017 | pencil, ink, seal and paper | 25.5×19.0 | Collection of the artist
 Untitled | 2017 | pencil, ink, seal, cellophane tape and paper | 25.5×19.0 | Collection of the artist
 Untitled | 2015 | pencil, colored pencil, ink, cardboard and paper | 25.5×18.0 | Collection of the artist
 Untitled | 2001 | pencil, colored pencil, ink, cardboard and paper | 25.5×18.1 | Collection of the artist
 Untitled | 2013 | pencil, colored pencil, ink and paper | 25.0×17.0 | Collection of the artist
 Untitled | 2018 | pencil, colored pencil, ink, seal, cellophane tape and paper | 25.7×18.1 | Collection of the artist
 Untitled | 2018 | pencil, colored pencil, ink, seal, cellophane tape, paper and others | 25.7×18.5 | Collection of the artist
 Untitled | 2018 | pencil, colored pencil, ink, seal, cellophane tape and paper | 25.6×18.1 | Collection of the artist
 Untitled | 2018 | pencil, colored pencil, ink, seal, cellophane tape and paper | 25.7×18.1 | Collection of the artist
 Untitled | 2018 | pencil, colored pencil, ink, seal, cellophane tape and paper | 25.7×17.9 | Collection of the artist
 Untitled | 2018 | pencil, colored pencil, ink, seal, cellophane tape and paper | 25.6×20.7 | Collection of the artist
 Untitled | 2018 | pencil, colored pencil, ink, seal, cellophane tape and paper | 25.6×33.0 | Collection of the artist
 Untitled | 2018 | pencil, colored pencil, ink, seal, cellophane tape and paper | 25.5×34.6 | Collection of the artist
 Untitled | 2018 | pencil, colored pencil, ink, seal, cellophane tape and paper | 25.5×34.5 | Collection of the artist
 Untitled | 2018 | pencil, colored pencil, ink, seal, cellophane tape and paper | 25.7×29.3 | Collection of the artist
 Five Files of KOBAYASHI Itsuo | 2002, 2003, 2005, 2006 | Collection of the artist
 Untitled | 2018 | pencil, colored pencil, ink, seal, paper, cardboard and others | 23.6×23.3×16.0 | Collection of the artist
 Untitled | 2018 | pencil, colored pencil, ink, seal, paper, cardboard and others | 23.7×34.5×14.0 | Collection of the artist
 Untitled | 2018 | pencil, colored pencil, ink, seal, paper, cardboard and others | 23.2×34.5×16.0 | Collection of the artist
 Untitled | 2018 | pencil, colored pencil, ink, seal, paper and cardboard | 23.7×34.3×13.9 | Collection of the artist

後藤友康
 GOTO Tomoyasu

- 無題 | 2009-2013年 | インク、DVD | Φ12.0 | 作家蔵
- 無題 | 2009-2013年 | インク、CD | Φ12.0 | 作家蔵
- 無題 | 2009-2013年 | インク、CD | Φ12.0 | 作家蔵
- 無題 | 2009-2013年 | インク、クレヨン、CD | Φ12.0 | 作家蔵
- 無題 | 制作年不詳 | インク、レコード | 16.0×15.6, 9.2×6.0 | 作家蔵
- 無題 | 2009-2013年 | インク、CD | Φ12.0 | 作家蔵
- 無題 | 2009-2013年 | インク、DVD | Φ12.0 | 作家蔵
- 無題 | 2009-2013年 | インク、CD | Φ12.0 | 作家蔵
- 無題 | 2009-2013年 | インク、CD | Φ12.0 | 作家蔵
- 無題 | 2009-2013年 | インク、クレヨン、DVD | Φ12.0 | 作家蔵
- 無題 | 2009-2010年 | インク、クレヨン、木 | 10.0×7.5 | 作家蔵
- 無題 | 2009-2010年 | インク、木 | 10.0×7.5 | 作家蔵
- 無題 | 2009-2010年 | インク、クレヨン、木 | 10.0×7.5 | 作家蔵
- 無題 | 2009-2010年 | インク、クレヨン、木 | 10.0×7.4 | 作家蔵
- 無題 | 2009-2010年 | インク、クレヨン、木 | 10.0×7.4 | 作家蔵
- 無題 | 2009-2010年 | インク、木 | 10.0×7.5 | 作家蔵
- 無題 | 2009-2010年 | インク、クレヨン、木 | 10.0×7.4 | 作家蔵
- 無題 | 2009-2010年 | インク、木 | 10.0×7.5 | 作家蔵
- 無題 | 2009-2010年 | インク、木 | 10.0×7.5 | 作家蔵
- 無題 | 2009-2010年 | インク、木 | 10.0×7.5 | 作家蔵
- 無題 | 2012-2013年 | クレヨン、木 | 14.9×10.5 | 作家蔵
- 無題 | 2012-2013年 | クレヨン、木 | 15.0×10.2 | 作家蔵
- 無題 | 2012-2013年 | クレヨン、木 | 15.0×10.4 | 作家蔵
- 無題 | 2012-2013年 | クレヨン、木 | 14.9×9.9 | 作家蔵
- 無題 | 2012-2013年 | クレヨン、木 | 15.0×10.1 | 作家蔵
- 無題 | 2012-2013年 | インク、クレヨン、木 | 14.9×10.2 | 作家蔵
- 棒が1本 | 2012-2013年 | クレヨン、木 | 90.0×120.0×2.2 | 作家蔵
- 棒が1本 | 2009-2010年 | インク、クレヨン、木 | 90.0×120.0×1.5 | 作家蔵

- Untitled | 2009-2013 | ink and DVD | Φ12.0 | Collection of the artist
- Untitled | 2009-2013 | ink and CD | Φ12.0 | Collection of the artist
- Untitled | 2009-2013 | ink and CD | Φ12.0 | Collection of the artist
- Untitled | 2009-2013 | ink, crayon and CD | Φ12.0 | Collection of the artist
- Untitled | Date unknown | ink and vinyl record | 16.0×15.6, 9.2×6.0 | Collection of the artist
- Untitled | 2009-2013 | ink and CD | Φ12.0 | Collection of the artist
- Untitled | 2009-2013 | ink and DVD | Φ12.0 | Collection of the artist
- Untitled | 2009-2013 | ink and CD | Φ12.0 | Collection of the artist
- Untitled | 2009-2013 | ink and CD | Φ12.0 | Collection of the artist
- Untitled | 2009-2013 | ink, crayon and DVD | Φ12.0 | Collection of the artist
- Untitled | 2009-2010 | ink, crayon and wood | 10.0×7.5 | Collection of the artist
- Untitled | 2009-2010 | ink and wood | 10.0×7.5 | Collection of the artist
- Untitled | 2009-2010 | ink, crayon and wood | 10.0×7.5 | Collection of the artist
- Untitled | 2009-2010 | ink, crayon and wood | 10.0×7.4 | Collection of the artist
- Untitled | 2009-2010 | ink, crayon and wood | 10.0×7.4 | Collection of the artist
- Untitled | 2009-2010 | ink and wood | 10.0×7.5 | Collection of the artist
- Untitled | 2009-2010 | ink, crayon and wood | 10.0×7.4 | Collection of the artist
- Untitled | 2009-2010 | ink and wood | 10.0×7.5 | Collection of the artist

- Untitled | 2009-2010 | ink and wood | 10.0×7.5 | Collection of the artist
- Untitled | 2009-2010 | ink and wood | 10.0×7.5 | Collection of the artist
- Untitled | 2012-2013 | crayon and wood | 14.9×10.5 | Collection of the artist
- Untitled | 2012-2013 | crayon and wood | 15.0×10.2 | Collection of the artist
- Untitled | 2012-2013 | crayon and wood | 15.0×10.4 | Collection of the artist
- Untitled | 2012-2013 | crayon and wood | 14.9×9.9 | Collection of the artist
- Untitled | 2012-2013 | crayon and wood | 15.0×10.1 | Collection of the artist
- Untitled | 2012-2013 | ink, crayon and wood | 14.9×10.2 | Collection of the artist
- There Was a Tree Branch | 2012-2013 | crayon and wood | 90.0×120.0×2.2 | Collection of the artist
- There Was a Tree Branch | 2009-2010 | ink, crayon and wood | 90.0×120.0×1.5 | Collection of the artist

東本憲子
 HIGASHIMOTO Noriko

- 無題 | 2009-2010年 | インク、気泡緩衝材 | 92.0×92.0 | 西淡路希望の家蔵
- 無題 | 2009-2010年 | インク、気泡緩衝材 | 90.0×90.0 | 西淡路希望の家蔵
- 無題 | 2018-2022年 | インク、気泡緩衝材 | 120.0×4060.2 | 西淡路希望の家蔵
- 無題 | 2011年頃-2018年 | インク、気泡緩衝材 | 121.5×2542.0 | 西淡路希望の家蔵

- Untitled | 2009-2010 | ink and bubble cushioning material | 92.0×92.0 | Nishi-Awaji House of Hope
- Untitled | 2009-2010 | ink and bubble cushioning material | 90.0×90.0 | Nishi-Awaji House of Hope
- Untitled | 2018-2022 | ink and bubble cushioning material | 120.0×4060.2 | Nishi-Awaji House of Hope
- Untitled | ca. 2011-2018 | ink and bubble cushioning material | 121.5×2542.0 | Nishi-Awaji House of Hope

GOTO Tomoyasu 1965-

Born in Saitama Prefecture.

GOTO Tomoyasu created works from 1984 to 2019 as a member of “Kawaguchi Taiyonoie” in Saitama Prefecture. The lines he draws on plywood, vinyl records, and CDs, using brightly colored crayons and ink, are a form of creative expression sourced in the drawing songs he heard as a child.

Strongly interested in sound, Goto regularly recorded classical music, voices of family members and facility staff, and other sounds on cassette tapes and listened to them often.

When created a drawing song work, he freely changes the singing as he likes while drawings. Originally working on cardboard, he eventually shifted to drawing on plywood.

In the beginning, Goto drew alone while singing drawing songs. Gradually, as facility staff began to sing along and friends gathered to help stack the finished plywood pictures, his work environment changed. The work shown is apparently connected with his memories of childhood and people he met at the facility.

Goto’s major exhibitions include “KOBO SYU Exhibition Fundamental II” (MAKII MASARU FINE ARTS [Tokyo], 2015).

KOBAYASHI Itsuo 1962-

Born in Tokyo Prefecture.

KOBAYASHI Itsuo worked as a cook in places such as soba restaurants and hospital meal supply centers. Around the age of 18 or 19, he began to recall and write down memories of meals he had eaten. Around 26, his memory-keeping shifted to its current style of production. Relying on the note-taking he has maintained since around 18, Kobayashi revives his memories of past meals and draws them. Because he rearranges the many meals to show each ingredient clearly, we feel as if viewing a diagram of a bento meal.

Using pens and colored pencils, Kobayashi meticulously captures the grill marks on grilled mackerel, the texture of fried croquette batter, and the colors of sashimi and vegetables. Accompanying the paintings are his comments on their tastes and ingredients. By writing such comments, he transforms his memories into fresh new memories of his eating experience. In recent years, he has also produced works that stand up three-dimensionally like a pop-up book. Kobayashi’s major exhibitions include “Art Brut du Japon, un autre regard” (Collection de l’Art Brut [Lausanne, Switzerland], 2018-2019).

HIGASHIMOTO Noriko 1983-

Born in Osaka Prefecture.

HIGASHIMOTO Noriko belongs to the “Nishi-Awaji House of Hope”. Besides textiles, she produces illustrations and various other works.

Choosing her colors carefully, Higashimoto paints the individual air bubbles of bubble cushioning material using oil-based markers and water-based ink pens. As she works, her straight lines and color fields find connection and geometric patterns are born. Using an entire roll of the material, she paints it from end to end, carefully attentive to detail.

A close look reveals that the painted bubbles, instead of uniformly round circles, each display

individual character, some having tiny horn-like protrusions and so on, and enable us to sense her rhythm of working.

When her roll of bubble cushioning material is laid out, patterns suggestive of cherry blossoms and Christmas trees appear interspersed among the geometric patterns. For Higashimoto, who often travels with her family, the patterns of her colored bubbles perhaps hold precious memoirs of the time spent and things seen.

Higashimoto’s major exhibitions include “Kitakyushu Art Festival Imagining Our Future” (Kitakyushu Municipal Museum of Art (Main Building) [Fukuoka], 2021).

HERAI Takanori 1980-

Born in Iwate Prefecture.

Creating Diary was a daily custom for HERAI Takanori amid his days at “Yasawa no Sono” in Hanamaki City, Iwate Prefecture. Staff began to observe Herai and his habit of drawing, and through their patient, careful dialogue with him, what he expresses in his drawings gradually became clear.

In form, Herai’s drawings appear like patterns drawn on both sides of a B5-size paper sheet. The works, which Herai himself calls “a diary” or else “studying” or “picture drawing,” are composed according to his own rules, such as calculating the day’s temperature by adding one to the number of the day of the month. Instead of completing a sheet in one sitting, he works on several, switching among them according to his mood.

Drawn on the sheet’s back is always the same sentence, which begins “I did radio exercises today.” One attractive feature is that, although always the same sentence, the shapes he blackens each time are slightly different.

It is believed that Herai may have started *Diary* when the custom of keeping a communication notebook was suspended at his elementary school. Memories of past communication notebooks seem to intersect with memories of daily habits in the works.

Herai’s major exhibitions include “JAPON” (Collection de l’Art Brut [Lausanne, Switzerland], 2008-2009).

MATSUBARA Hikaru 1975-

Born in Kyoto Prefecture.

Began embroidering from the age of 16.

Making precise stitches, MATSUBARA Hikaru sews embroideries that express motifs in bold forms. Images of mountains and scenic places visited on family trips and seasonal flowers and plants in his yard take form in embroideries displaying distinctive shapes and brilliant colors reflecting his unique sense of color.

Matsubara enjoys cars and trains, and boats seen at travel destinations also appear frequently as motifs. It was, in fact, thoughts of “wanting to ride in a boat (airplane)” that occasioned him to take up embroidery. Surrounded by travel guides, photo albums, and embroidery thread in a room with a view of trees in the garden, he stitches an embroidery world connecting the various places and experiences of his life.

His embroidery works convey to us the fun of imagining the beauty of landscapes seen on travels and plants around him in everyday life.

Matsubara’s main exhibitions include “Symbiosis Art Festival ‘Width and Depth’” (Kyoto Prefectural Center for Arts and Culture, and other venues, 2016), and “Symbiosis Art Festival ‘Going on a Trip, Getting Ready’” (Kyoto City Museum of Art Annex, and other venue, 2021-2022).

Foreword

“Art Brut Then & Now” is an exhibition series that presents, from varying angles, artists who have long been active in the Art Brut scene in Japan and overseas for many years, alongside new artists who have been exhibited widely in recent years.

The third exhibition in the series, “Floating in a World of Memories,” takes up five artists from Japan and abroad, presenting their works—born from “memory” of physical sensations such as sight and taste—as a “world of artists’ memories of particular moments.” The artists express their “world of memories” each from their own unique viewpoint and emotion in artworks differing greatly in form. By vividly depicting memories of food eaten, scenery and nature observed, and the drawing songs enjoyed in their childhood, the artists take us inside their experience. Even if multiple people spend the same time in the same place, each person’s memory of that time will differ. Their uniquely individual memory of an experience is an important element in making them who they are.

By giving a little thought to remembering our passing days and fleeting momentary sensations, we might recapture memories that, while small, are deeply precious. We hope this exhibition provides an opportunity to leisurely explore the “world of memories” manifest by the artists in varied forms, while feeling the reality of each artist’s remembered time.

We are grateful to the exhibiting artists for allowing us to display their invaluable works in this exhibition and to everyone who contributed advice and cooperation toward its realization.

April 2023

Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery, Museum of Contemporary Art Tokyo,
Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture



1. 担当学芸員によるギャラリートーク（手話通訳付き）

日時：2023年5月13日（土） 13:30～14:30

2. ギャラリートーク with ゲスト＜全2回＞（手話通訳付き）

① 日時：2023年5月28日（日）13:30～14:30

出演者：

【後藤友康 関係者】

社会福祉法人みぬま福祉会 川口太陽の家・工房集 スタッフ 森田博子氏

【東本恵子 関係者】

西淡路希望の家 美術部 金武啓子氏

② 日時：2023年6月10日（土）13:30～14:30

出演者：

【戸來貴規 関係者】

社会福祉法人グロー東近江障害施設群 総合施設長 田端一恵氏

1. Curator's Gallery Talk

Date and Time Saturday, 13 May 2023 1:30pm-2:30pm

2. Gallery Talk with Guests <Two times in a total>

① Sunday, 28 May 2023 1:30pm-2:30pm

<Related Person of GOTO Tomoyasu>

MORITA Hiroko (a member of Minuma Social Services Corporation Kawaguchitaiyonoie KOBO SYU)

<Related Persons of HIGASHIMOTO Noriko>

KANETAKE Keiko (Normalization Society social welfare corporation, Nishi Awaji House of Hope, Art club)

② Saturday, 10 June 2023 1:30pm-2:30pm

<Related Person of HERAI Takanori>

TABATA Kazue (Social Welfare Organization GLOW)

[写真撮影・提供]

写真撮影 Photographer
柿島達郎 /KAKISHIMA Taturō (pp.1, 8–13, 18–22, 24–28, 30–34, 36–40, 42–44)

写真提供 Courtesy
art space co-jin 「アートと障害のアーカイブ・京都」 /art space co-jin "The Kyoto Archive of Art by People with Disabilities" (pp.14–16)

記載のない画像は、東京都渋谷公園通りギャラリーによる撮影
All images without credit are taken by Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery.

東京都渋谷公園通りギャラリー 展覧会「アール・ブリュット ゼン&ナウ vol.3 ただよう記憶の世界」

[展覧会]
企画・運営：吉田有里、佐藤真実子（東京都渋谷公園通りギャラリー）
広報物デザイン：山口崇多（株式会社コル）
広報物印刷：武蔵高速印刷株式会社
記録映像撮影・編集：阪中隆文
広報：加藤志保、浅野百衣、岡田なつき

[カタログ]
企画・執筆：吉田有里
翻訳：ブライアン・アムスタッツ（アムスタッツ・コミュニケーションズ）
デザイン：山口崇多（株式会社コル）
印刷：株式会社サンエムカラー
発行：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 東京都渋谷公園通りギャラリー
発行日：2024年2月29日

Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery Exhibition: Art Brut Then & Now vol. 3 Floating in a World of Memories

[Exhibition]
Curators: YOSHIDA Yuri, SATO Mamiko (Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery)
Publication Design: YAMAGUCHI Agata (collé inc.)
Publication Printing: Musashi Printing Co., Ltd
Video Shooting and Editing (Video Documentation): SAKANAKA Takafumi
Press Officer: KATO Shiho, ASANO Moe, OKADA Natsuki (Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery)

[Catalogue]
Texts: YOSHIDA Yuri
Translation: Brian AMSTUTZ (Brian Amstutz Communications)
Book Design: YAMAGUCHI Agata (collé inc.)
Printed by: SunM Color Co., Ltd
Published by: Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery, Museum of Contemporary Art Tokyo,
Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture
Publication Date: 29 February 2024



